

教職員・院生版生協だより

# かけはし

No. 268

2006年 11・12月号

発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎ 学内線 7540, 学外線 781-1111



F エースリンゴの産地・長野県松川町のりんご園にて

名大生協のホームページ(URL) <http://www.nucoop.jp/>  
教職員委員会への e-mail あて先 kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

## も く じ

|                   |   |
|-------------------|---|
| 主張〈憲法・教育基本法を考えよう〉 | 3 |
|-------------------|---|

### 【報告】

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 沖縄の海と星空と～2006年オキナワの旅後編～ | 4 |
|-------------------------|---|

|           |   |
|-----------|---|
| 第1回総代会議報告 | 6 |
|-----------|---|

|                 |   |
|-----------------|---|
| Fエースリングの産地見学の報告 | 7 |
|-----------------|---|

|          |    |
|----------|----|
| 9月度理事会報告 | 13 |
|----------|----|

|             |    |
|-------------|----|
| 教職員委員会の活動日誌 | 13 |
|-------------|----|

### 【企画】

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 音としゃべりの金曜サロン <b>M.B.Club コンサート</b> | 8 |
|------------------------------------|---|

|                     |   |
|---------------------|---|
| 「うたごえ喫茶」 in IB-Cafe | 9 |
|---------------------|---|

### 【記事】

|                      |    |
|----------------------|----|
| 教育基本法「改正」問題とは何か（第1回） | 10 |
|----------------------|----|

#### ニュースに一喝！

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 「牛井騒動」「グレーゾーン金利」「核保有国がそんなに偉いか」 | 14 |
|--------------------------------|----|

#### 新フィールドノート—その97—

|        |    |
|--------|----|
| 「浅間温泉」 | 16 |
|--------|----|

|                            |  |
|----------------------------|--|
| 魔言「わかる授業、授業をわかる」「無から価値を生む」 |  |
|----------------------------|--|

|            |    |
|------------|----|
| 「私の位は何ですか」 | 18 |
|------------|----|

|        |    |
|--------|----|
| かけはしの輪 | 20 |
|--------|----|

|               |    |
|---------------|----|
| アンケート・クイズ解答用紙 | 24 |
|---------------|----|

|                      |    |
|----------------------|----|
| CO-OP QUIZ < Logic > | 25 |
|----------------------|----|

|               |     |
|---------------|-----|
| 冬の組合員交流企画のご案内 | 裏表紙 |
|---------------|-----|

## 主張

2006年11月3日、憲法公布60周年を迎えました。しかし、今、私たちは大きな岐路に立た

されています。憲法で定めた軍隊の不保持を変えようという議論が国会で始まろうとしているのです。この夏成立した安倍内閣から核武装について議論が必要という発言まで飛び出し、改めて日本の絶対平和主義が問われる状況となっています。

私たちは平和を愛し、平和のうちに暮らしたいと願っています。日本の平和憲法は、特別の意味をもったものでした。それはかつて日本の軍国主義がアジア一帯を蹂躪・侵略して多くの犠牲を強いたことへの反省に基

づくものです。軍国主義の暴走を止められなかった日本人は軍備を放棄して不戦を誓った「日本国憲法」を制定しました。そして教育基本法は日本国憲法の誠実な担い手としての日本国民を育成するために制定されたものです。

20世紀は戦争の世紀と言われ

## 憲法・教育基本法を 考えよう

ています。20世紀の科学の発達、人殺しの兵器を次々に登場させ、世界中の国々が軍事力を競いあうこととなりました。軍備増強は国と国との緊張を高め、偶発的な要因で戦闘状態に突入し、第一次世界大戦、第二次世界大戦が勃発しました。武力攻撃には武力による報復がな

され、果てしない暴力の連鎖が生まれました。

多くの犠牲とともに第二次世界大戦が終結し、日本に平和憲法がもたらされて以後も、戦後60年以上経過した今日まで、私たちは多くの戦争を見てきました。

しかし、私たち日本国民は、

日本国憲法制定後、一人の戦死者も、他国との交戦による他国の犠牲者も出していません。

不幸にも世界がさらに不安定となり、日本が武力の連鎖に飲み込まれようとしても、絶対平和主義を宣言している日本は戦争に巻き込まれにくいはずで、少なくとも偶発的に他国を

攻撃することはありません。そして、他国を武力によって威嚇しないことも明確です。今私たちが世界に誇れる事は、このような考え方を最初に宣言した事ではないでしょうか。

日本の憲法を変えることよりも、他国の憲法に日本と同じような平和条項を入れることを呼びかけることの方が、日本らしい真の国際貢献と言えるのではないのでしょうか。

私たちは大学構成員として、人類の英知を結集し、人類が平和で繁栄を続けられるための方策を考えるために、今ここにいるのだと思います。

権力や時代の趨勢に流されず、真理と理想を追求する大学人として、今しなければならぬこと、日本が進むべき道を、真剣に考え、行動する 때가来ているのです。

## 第1回総代会議報告

# 貴重な意見と改善要望が出された

10月4日(水)夕方と5日(木)昼休みに2006年度第1回総代会議を開催しました。

参加者は4日夕方方は9名、5日の昼は5名の延べ14名の参加でした。

まず、理系地区の新店舗について意見をいただきました。

カフェフロントについては、学生にとっては値段が高いし、メニューの選択肢が少ない。

ベーグルは女性には人気がある。女性にとつては食事を取って昼休みの休憩場所となりつつある。ベーグルセットが630円は高い、食堂で500円で食べられる。先生方には外国の方や学外からのお客様をもてなすのにいいのではないか、あと、朝8時からオープンしていてモーニングセットなどを提供していることを入口に視覚的にわかるようにしてもっと宣伝してはどうかなどの意見が出されました。

ブックスフロントについては、長い間北部書籍を利用していたので、なかなか慣れないという意見がありました。2階に分かれているせいか北部より狭く感じる。2階になって本が探しにくくなった。先生には充実していると言われている。書籍の分類や陳列についても改善の余地はあるのではないかと思います。

次に、ダイニングフォレストがオープンして3日目ですが、厳しい意見が出されました。昨日、ご飯が切れたようで長い列ができていたが、北部食堂にもらいに行つたようだが行列の後ろの方にはなぜ進まないかわからない状態だったので、アナウンスしてほしかった。今日の昼は箸や湯飲みが切れていた。誰もチェックしていないの。皿などの洗浄は十分に行われているか、バイト、パートの人も馴れていないのです。ごい行列に

なる。2・3週間様子を見てから食べに行つた方がいいかもしれないなどで学生と北部食堂に行くようにしていた。理中にあったの席数はダイニングと、カフェで確保されているのか。(理中の隻数は80席で、カフェフロントが60席なので理系地区としては20席分減っている)

約1ヶ月経過しましたが、状況はよくなっていますでしょうか。組合員の皆さんの意見・要望をお願ひしたいと思ひます。気持ちよく食事を取つていただくように改善をしていきます。あと、理系ショップに袋入りのお茶葉をおいてほしい、朝8時にオープンしてほしいときがある、学生にとつて必要なコピー機をおいてほしい(コピー機はダイニングフォレスト1階のトイレ横に移動しました)などが出されました。

次に、理系地区のお店は完成しましたので、来年の夏、北部厚生会館1階の全面改装を考へています。相談している内容の一部は以下のようなものです。

・大学生協のコンビニ→キャンパス・フードの強化

・土・日も営業できるようにアウトと可能性

・営業時間を朝8時〜夜8時まで

・組合員コーナーを1階へ、コピー機の大増設

・印刷事業の窓口を北部地区にも印刷・情報サービス部を北部2階へ?

・住まいのコーナーを店内に移動

などを生協職員の担当者の会議で議論しています。

教職員委員会では秋以降の委員会企画をかけはし10月号(No.267)を参照しながら説明し、周りに広めていただくようお願いしました。

最後に、この間の生協や委員会の活動に対するご意見・要望、この間の生協の取り組み及び法人化後の生協のあり方として、学生・教職員にとつてどんな事業を開拓していけばよいか組合員の方の意見をお聞きしながら検討をしていくことをお話ししました。

・印刷事業の窓口を北部地区にも印刷・情報サービス部を北部2階へ?

・住まいのコーナーを店内に移動

などを生協職員の担当者の会議で議論しています。

教職員委員会では秋以降の委員会企画をかけはし10月号(No.267)を参照しながら説明し、周りに広めていただくようお願いしました。



# 沖縄の海と星空と

## 2006年オキナワの旅後編

### 全学技術センター 河合利秀



美しかったサンセットクルージング

今回はオキタビの魅力の一つ、美しい海と空について紹介します。

#### 1、青い海と白い砂浜・・・水納島にて

二日目沖縄戦跡を巡った後の夕方、小型の連絡船で水納島

(ミンナジマ)に渡る。

水納島は沖縄本島中部の本部半島から東に少し離れた小島で、40〜50名の住民がダイビングや民宿などで生計をたてている。まさに沖縄を代表するレジャースポットである。

水納島は白い砂浜とさんご礁に囲まれた美しい島で、多くの魚たちに出会える絶好のダイビングスポットがあり、シュノーケリングでも十分楽しめる。

#### ・サンセットクルージング

美しい海原に夕日が落ちていくのを船の上から楽しむ・・・これが「サンセットクルージング」。

刻一刻と移り変わっていく海の夕景は言葉では言い表すことのできない美しさ・・・上空に薄く広がる高層雲は夕日に照らされてピンク・オレンジに染まり、海上から立ち上る遠くの積乱雲は陰影のある紫の行列となる。それらが、風いだ海面に

反射して揺らぎ、光のページェントを演出する。

疾走するボートによって身体に感じる海風の心地よさ。ボートが作る波によって微妙に変わる海面の情景・・・このまま時間が止まってほしいと思いたくなる。

直前までの戦跡めぐりで少々疲れた心と体が、まるで、清められているかのような感覚・・・船上の参加者達はこの感動の景色と時間を共有したことで心が和み、親近感が増す。

沖縄の海と空を見てみると、誰でもみな友達になれる・・・そんな気がした。

#### 2、星空散歩

沖縄の夜空は、昨年台風で楽しむことを拒んだが、今年は素晴らしい一夜を、私たちにプレゼントしてくれた。

夜、ちようど天の川が南中（真南）を通過すること（する）タイミングを見計らって浜辺へ出た。小型赤道儀と望遠鏡



夜の砂浜で流れ星を楽しむ参加者

（60cm屈折、f400、トミの玩具です）を持ち出したが、まずは懐中電灯を使った星座教室から始める。

本物の星を見ながら、夏の大三角形の一等星の名前を星座とともに確認・・・デネブ、ベガ、アルタイル・・・結構知っているんだ！

雲のない星空は夏・秋の星座で埋まっている。さそり座、いて座、はくちよう座、こと座、ワシ座、カシオペア座、ケフェ



ウス座、ベガサス座、アンドロメダ座・・・天の川のぼんやりとした光芒もよく見える。生まれて初めて本物の天の川を見た人も何人かいたようだ。プラネタリウムとは違い、自分の目で見たという感激は、きつと一生忘れないだろう。

イルカ座、矢座など小さな星座を説明していると、流れ星が飛んだ。8月下旬なのでペルセウス座流星群のピークは過ぎて

いるが、この時期でも時々出現する。  
望遠鏡をいくつかの天体に向けてみた。M8千渦星雲やM4球状星団のぼんやりとした光芒、アルビレオ(二重星)の星の色の違いなど、望遠鏡が小さいために今ひとつ感動がない。しかしM31アンドロメダ星雲の光が220万年前の光だと知ると、新たな感動に。

そうしている間にも流れ星がぼつりぼつりと流れ、関心は次第に「星に願いを・・・」となる。夜なので何人きいていたのか不明だが、流れ星に浜辺全体から歓声があがり、次第に「流星ウオッチング」となる。浜辺に寝転び、ぼんやり星空を見ているとスーッと光が流れる。数分

に一つ程度の出現となり、中には非情に明るい痕をたなびかせるものもあった。  
目が慣れると暗い流れ星も見つけられるようになり、歓声は絶え間ない。涼しい夜風を身体に感じながら星空を思う存分楽しめた。

### 3、シュノーケリングで出会う魚たち

シュノーケルを借りて、海に入った。昨年はここで多くの魚たちと出会えたので、水中カメラ

ラで撮影しようと、はいきりカメラ(水中用)を準備していったが、これは残念ながらうまく写らなかった。旅行中にホテルの近くの写真店で現像・焼付けをおこなったが、がっかりする画像ばかり。フラッシュで被写体を浮かび上がらせないと、水の色に溶け込んでしまい、実際に見たような写真は撮れない。

今年は大形のハマフエフキダイ(30〜50cm)が回遊し、上層〜中層にはギンガメアジ、サヨリ、オニカマスなど、下層〜底には海老と共生しているダテハゼの仲間、ダルマガレイ、ヒメジ、キス、ベラなど、多くの魚たちを見ることができた。

珊瑚や磯にはツノダシ、ハタタテダイ、ベラ、クロスズメダイ、ユウゼン、モンガラハギ、シロベラ、ソライロスズメダイ、トラギス、アオブダイ、ニザダイ、ニジハギ、クマノミ、カクレクマノミ、オヤビッチャ、フウライチヨウチヨウウオ・・・名前を挙げていったら限がなく



水納島ビーチにて

なってしまうぐらい、多くの種類の魚たち。足の着く程度の浅い海辺でのシュノーケリングだが、こんなにも多くの魚たちがに会えるのは、沖縄の海が豊かであることを証明している。

昨年は背中や足に強い日焼けを作ってしまったので今年は日焼け止めクリームとTシャツで完全防備。ほぼ一日中、海に入り、存分に魚たちと泳いだ。

みなさん、どうですか？一日中、南の海で、魚になってみませんか。

# 教育基本法「改正」問題とは何か（第一回）

大学院教育発達科学研究科 植田健男

教育問題の「論じられ方」は、  
おかしくはありませんか？

いわゆる「進学校」と目されている高校の多くで、すべての高校生に対して一律に必修として課されているはずの世界史が未履修になっていることが「発覚」し、連日、マスコミ各社がこの問題を大々的に取り上げています。大学入試科目への対応という観点で履修科目・単位数の操作がなされていたため、それらの高校のすべての高校生が対象ではありませんでしたが、文部科学省、教育委員会、マスコミあがての「調査」が進められるなかで、日々、この問題に該当する学校の数は増えていつています。

しかし、受験科目としての「有用性」如何という判断基準による履修科目・単位数の「操作」、という問題の本質からすれば、何も世界史という教科だけに留まる必然性はありませんから、今後、ますます波紋は拡がって

いくことでしょう。

この問題では文部科学省も教育委員会も「知らぬ、存ぜぬ」という態度を貫き、学校側が教育課程編成に関して教育委員会へ虚偽報告をしたことが問題だとしていることから、学校の責任者である校長が槍玉にあげられ、ついには茨城県で自殺者まで出るという悲惨な事態を招いてしまいました。

しかし、教育委員会には学校現場から教員が配属されていますし、また、少なからぬ教育委員会に文部科学省からの天下り人事が行われていることは周知の事実です。こうした実状にあるにも関わらず、すべてを学校側の責任に帰するのは全く解せません。

安倍首相のもとに置かれている「私的諮問機関」である「教育再生会議」が、まるで待ってましたとばかりに「いじめ自殺問題」に飛びつき、学校をあたかも不正の温床であるのかのよう

うに決めつけているなかで、今度は、この問題を政府が強引に進めている「教育改革」（その総決算が教育基本法「改正」）の正統化を図る格好のネタとして利用されることが懸念されます。

## 教育基本法「改正」問題の 背後にある「教育改革」

私自身、今回、この問題で数社のマスコミから取材を受けて驚いたのは、今日の高校現場が良くないことは承知の上で、こうした「操作」をしてまでも「受験シフト」に走らざるを得ないところにまで追い込まれている、異様な教育界の状況が全く理解されていないということでした。実は、ここ十年にわたる「教育改革」の名のもとに、新自由主義的な市場競争の原理が何の検証もなく教育の世界に持ち込まれ、その競争圧力は今や抜き差しならぬところまできているのです。しばしば問題になる東京だけの問題ではなく、日本中の学校がそうした意味での「教育改革」の「洗礼」を受けており、出口の見えない重苦しさのもとに教師や生徒たちは置かれているのです。

こうした状況への考察が抜け

落ちると、問題の本質と関わらないところでの「犯人捜し」と糾弾に終わるでしょうし、教育基本法「改正」問題とのつながりが見えないままに皮相的な報道と評論が蔓延するだけに終わってしまことは避けられないでしょう。

冒頭の問題に即していえば、文部科学大臣によって公示される学習指導要領（以下、「指導要領」と略します）でさえも、地域や子どもの実態に応じて各学校において教育課程が編成されるべきことが明記されているにもかかわらず、各現場で対応しかねるような必修科目・単位数の指定がその指導要領で行われていることは非が問われなければなりません。また、文部省は、1950年代後半から指導要領には法的拘束力がある一方で断じて教育内容統制を展開し、学校で自主的に展開されるべき教育活動や教育内容を雁字搦めにしてきました。そして、ついには事実上、教育課程づくりを行う力量や発想そのものを学校や教師から奪い取ってしまったことの問題も一切、問われていません。

指導要領における必修指定云々はさておき、そもそも世界



史を含めてどのような教育内容が高校教育において提供される必要があるのか、すなわち、それぞれの卒業後の進路にかかわらず、すべての子どもたちに権利として保障すべき高校教育とはどうあるべきなのか、という最も本質的な教育論議そのものを当該の学校はもとより教育委員会も文部科学省も全くしていないことは重大です。

現状におけるこうした様々な「歪み」は、現行の教育基本法の不十分さゆえに生み出されたものなのでしょうか。そもそも教育基本法とは、教育やその営みについてこういう問題を生み出さざるを得ないような原理を含んでいたのでしょうか。答えは、ノーです。教育基本法そのものを軽視し（今回の「改正」を言い出すまでは、この法律の名前すら口に出すことはなかったのです）、その原理に真っ向から反するような教育行政が行われてきて、今があるのです。

今回の教育基本法「改正」問題とは、異様なまでに「追い込まれた」状況に学校現場や教育そのものを押しやっってしまったという今の矛盾的な構造を、現行の憲法・教育基本法の原理を180度転換させる同名の法律を被せ

ることによって、わが国の教育を決定的な事態に持ち込もうとするものなのです。

この連載を通して、教育基本法「改正」問題の核心とその深刻さを解明したいと思います。

## 国のあり方をもゆるがす 教育基本法「改正」論議

教育基本法は、戦前のわが国の教育への深刻な総括にたつて1947（昭和22）年に制定された法律です。その前文に、日本国憲法において示された「民主的で文化的な国家の建設」と「世界の平和と人類の福祉への貢献」という理想の実現は「根本において教育の力にまつべきもの」である、とはっきりと書き込まれていることから解るように、まさしく憲法と一体のものとして生まれました。

補則を含めてもわずか十一條の極めてコンパクトなものです。その名の通り「わが国の教育の基本」について規定した重要な法律で、すし、制定の経緯においても理念においてもまさに憲法との一体的関係にある「教育における憲法」「準憲法的な法律」なのです。憲法と同様に、戦後、幾度と無く教育基本法の「改正」や廃止を目論む動きが

ありましたが、その度に国民からの猛反発にあい、この約六十年にわたって手がつけられることなくいわば「無傷」で来ることでできたのですが、それは無風状態のことではなく、まさに闘いの歴史のなかでのことであつたのです。

今回の「改正」論議の直接の発端となつたのは、小淵首相（当時）の私的諮問機関である教育改革国民会議（江崎玲於奈座長。以下「国民会議」と略します）でした。2000年3月に発足した国民会議は同年12月には最終報告を出し、内部に有力な異論があつたにもかかわらず「政府においても本報告の趣旨を十分に尊重して、教育基本法の見直しに取り組むことが必要である」と結論づけたのです。しかし、この時点でも教育基本法を「改正」すべき明確かつ説得的な根拠は何も示されませんでした。

それと同時に注目すべきは、小泉首相（当時）が国会の場で、教育基本法の「見直し」について「憲法改正問題と一体的に慎重に議論するべきだ」とまで発言していることです。このことにも見られるように、この問題は教育だけにとどまらず日本と

いう国のあり方そのものをも変えようとするねらいと密接に関連するかたちで構想されていたのです。

2001年1月、文部科学省は「21世紀教育新生プラン」インポーザン」を発表し、この『教育改革国民会議最終報告』の提言をふまえ今後の教育改革の取組の全体像を提示し、「今後このプランに基づく改革を迅速かつ果敢に実行」していくとして、2001年は「教育新生元年」であるとししました。そして、その第二ステージとして「教育基本法の見直し、教育振興基本計画の策定」を位置づけたのです。

文部科学省の頭越しに設けられた首相の私的な諮問機関に過ぎない国民会議が出した報告が、何の検証も国民的な合意もないままにわが国の文部科学行政の根幹に据えられ、また、その最終報告が出されたことをもって「教育新生元年」としてしまふわが国の教育政策の異様さ、見識の無さには驚かざるをえませんし、そこには何の正統性も認められません。

にもかかわらず、今回も、安倍首相は全く同じ手法で教育再生会議を起ち上げ、事態をより



困難なものにしようとしていま  
す。

## 教育荒廃は、国民の 「心」の問題という認識

2001年11月、遠山敦子文  
部科学大臣は、中央教育審議会  
(以下「中教審」と略します)  
に「教育振興基本計画」ととも  
に「新しい時代にふさわしい教  
育基本法の在り方について」と  
いう諮問を行い、これを受けて  
同審議会は2002年11月には  
「新しい時代を切り開く心豊か  
でたくましい日本人の育成のた  
めには教育基本法の抜本的な見  
直しが必要」とする中間報告を  
行い、3月には最終答申を提出  
しました。

しかし、この中教審最終答申  
では、さまざまな教育問題の根  
幹が、「倫理観や社会的使命感  
の喪失」や「公共心」の欠落な  
ど国民の側にあるかのように論  
じ、焦点を国民の「心」にあて  
て「日本人」の自覚と形成につ  
なげていこうとするなど、新た  
な社会統合が目指されているこ  
とは、すでに指摘されている通  
りです。

また、「改正」問題が審議さ  
れた中教審の基本問題部会は、  
中間報告案の討議に際しては二

回にわたって委員の出席が定足  
数に達していなかったにもかか  
わらず議事が進められ、さらに  
「国民の声を聞く」として11月  
から12月にかけて全国五カ所  
で開催された公聴会も、大方は「公  
正に意見発表者を選んだとはと  
ても考えられない状況で、アリ  
バイにもなっていない」との批  
判があるなど、審議の経過や  
手続きそのものにも大きな問題  
があったことが指摘されていま  
す。

翌年2月に開かれた新委員で  
初めての第二期中教審総会の時  
に、河村建夫文科副大臣は、席  
上「国会の後半において、法  
案として提出したいと政府も考  
えている」ことを初めて明言し、  
事実、その後そうした動きが  
着々と進められていきました。  
しかし、ここから後の時間の殆  
どは、自民党と公明党の与党内  
調整に費やされ、国民に対して  
一切、議論は開かれなかったの  
です。政府法案のおおもととを形  
成した与党協議会での議論状況  
は公開されず、会議での配付資  
料はもとより、議員個人のメモ  
まで回収される始末で、文字通  
り「秘密裡」の原案作成であつ  
たのです。

## 法案のつくられ方と 審議手続きの問題

にもかかわらず、与党内調整  
が済み次第、政府法案が作成さ  
れ、直ちに閣議決定に付され  
て、先の第164国会に上程されま  
した。それがどのようなもので  
あったのかは次回以降に詳しく  
検討したいと思いますが、こう  
した法案作成の経緯そのもの  
が、この法案の出自を見事に物  
語っています。

幸いにも、前国会では会期末  
までに審議は終了せず、成立に  
は至りませんでした。廃案と  
はされず継続審議となつて、次  
期国会に送られました。自民党  
の総裁選挙により小泉前首相に  
替わつて新たに首相になつた安  
倍晋三氏は、教育改革を最重要  
政策の一つに掲げ、その正統性  
も語れていないにも関わらず、  
教育基本法の成立を「目玉商品」  
として前面に押し出す異様な状  
況になっています。

そして、この第165臨時国会に  
おいて再び審議が再開されまし  
た。

本来は、衆議院の文部科学委  
員会で議論されるべきところ、  
同委員会とは週に二日しか開催で  
きないという理由で、連日の審  
議が可能なようにわざわざ特別

委員会を起ち上げ、「特別体制」  
を組んで審議を強引に進めよう  
としています。

伊吹文明文部科学大臣は、就  
任早々、法案のボリュウムだけ  
を根拠に70時間程度の審議であ  
げたいとの意向を表明していま  
す。中身はスラスラといえ、  
前国会で既に約50時間の審議が  
行われていますので、残りは20  
時間程度ということになります。  
特別委員会で丸一日審議す  
れば七時間程度が「消化」でき  
ますので、わずか三日程度の審  
議で切り上げ強行採決に入る可  
能性もある、と言われています。  
今や情勢は、極めて緊迫したも  
のとなっています。

しかし、もしも、衆議院を通  
過しても参議院での審議があり  
ます。万が一にも、法律として  
成立させられるような事態に  
至ったとしても、今後、お話し  
致しますように政府法案は現行  
の憲法との整合性は全くありま  
せんし、むしろ相反するもので  
すから、違憲立法として追及の  
波は引くことがないでしょう。

これから、精一杯の力を振り  
絞つて、この問題について論じ  
させて頂きたいと思つていま  
す。ご意見、ご質問と同時に、  
ご批判をお寄せ頂ければ幸いです。

# 「うたごえ喫茶」 in IB-Cafe

なつかしい歌、新しい歌を、いっしょに楽しく歌いましょう！  
名古屋大学職員合唱団の演奏もあります

日時：11月21日（火）18:00～

場所：IB カフェ

会費：500円（軽食＋1ドリンク）

伴奏：キーボード、ギター、アコーディオン



仕事で疲れた心と身体・・・思いっきり歌ってみませんか  
懐かしい「うたごえ喫茶」をおこないます。

オープニングは、よく知っている歌からはじめましょう。

生伴奏でソロで歌うコーナーも用意しました。

今話題の新しい歌も覚えましょう（歌唱指導します）

職員合唱団の演奏も準備しています。

昔なつかしい歌や青春時代のフォークソングも含め、

うたごえ喫茶定番メニューを楽譜付きで用意（歌詞カード）します。

お申し込みは <http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html> から



# 新フィールド・ノート ―その97―

## 浅間温泉

情報科学研究科 広木詔三

黒木和雄監督の映画「父と暮らせば」を見た。

会場は工学部二号館三階の名古屋大学職員組合の一番奥の部屋である。今から三ヶ月ほどの、七月二十八日の午後六時二十分であった。原水爆禁止世界大会実行委員会と名大職組との共催の映写会であった。

それなりに広い部屋だが、書類などが積まれて雑然とした感じの組合室で、明かりが消える。一方の壁の上の方からスクリーンが静かに降りてくる。

プロジェクタにつないであるパソコンのスイッチを押すと、映像が画面に映し出される。パソコン上のアイコン等がスクリーンの一番下に映っているが、それは次第に気にならなくなる。

やや暗い感じの画面と、最初は俳優の言葉も聞き取りにく

く、画面に溶け込むまでに少し時間が掛かった。菓子パンが配られて、包み紙を破る音などがして、画面に集中しにくかった。

映画は最初、何か芝居がかったという感じがした。というよりも芝居そのものを見ていような感じだった。わざわざ芝居のように作成した映画であることは後で分かった。父親役の原田芳雄は俳優というよりも役者という感じがした。俳優が原田芳雄だというのは、映画が終わってから、書記局の塩田さんに解説を聞いて知ったのだった。

父親はどうも死んだ人らしい。最近、娘の家にちよくちよく遊びに出て来るらしい。そのうち広島弁ということがわかり、言葉も気にならなくなる。図書館の受付係の仕事をしているという。最近、若い物理学者

が図書館に原爆の資料を探しにやってきたという。どういうわけか、まんじゅうをくれたそうだった。娘は単なるお礼だろうと言うが、父親は饅頭には意味がある、と言う。「おとつあんは饅頭に意味を求めすぎます」と娘は非難する。

死んだ友人のことや、何よりも父親を見捨てたという罪の意識で、幸せになつてはいけんだ、と娘は自分に言い聞かせている。もう一方で、若い物理学者が好きだという気持ちを抑えている娘の心を父親が見抜いている。父親と娘の感情をぶつけあうやりとりがとてもいい。

心の傷を乗り越えて、娘は、最後に父に向かって「おとつあん、ありがとありました。」と言う。そして突然、娘役の俳優が宮沢りえであることに私は気づいた。

ところで原作は井上ひさしだという。これにもまた驚いた。早速、原作を買って読んだ。会話の内容が、ほとんどまったく映画と原作が同じというものも珍しい。黒木監督は原作に忠実

に映像化している。

映像は文字とは異なる美しさがある。娘と若い物理学者が海岸近くのクロマツ林を二人で歩く場面なんて、夢のような雰囲気だ。最初、画面が暗く感じたのも、原爆が落とされた過去を象徴しているとも思える。

井上ひさしは、文庫本の『父と暮らせば』で自ら解説を加えている。娘の相反する気持ちを演劇的手法で、娘と死んだ父親とに分け与えたのだ、と。ついでに独自の演劇空間論についても講釈している。

私が学生時代「青葉繁れる」という本が出て、可笑しな本を書いた人だという印象があった。

あるとき井上ひさしの書評をたまたま新聞で読んだ。そのときである。文章のうまい人だなと感じたのは、私の手元に、小関智弘の朝日新聞社発行の『大森界限職人往来』という本がある。書評で実際に本を読んでみようという気になったのだ。東京の下町における親子三代の旋盤工の話である。井上ひさしの書評そのものはもう覚え

ていないが、この本は拾い物だった。

いまは、忙しい時代。書評を読んで本を読んだ気になって済ませる時代だ。でも、井上ひさしが書いた書評だったらどうだろうという気がする。

その頃出た『吉里吉里人』も単行本でもっている。

何気なく、息子の部屋を覗いたら、桐原良光の『井上ひさし伝』(白水社)が目に入った。こっそり借りて読んだ。そうすると、井上ひさしの本を実際に読んでみたくなった。

それからである。古本屋が目にとまると、井上ひさしの文庫本を漁りはじめたのは、『私家版日本語文法』をはじめ『自家製文章読本』さらには『モッキンボット師の後始末』などをむさぼり読んだ。母親である井上マスの自伝『人生はガタゴト列車に乗って』も手に入れた。まるで活字中毒症に落ちいったみたいだった。

昨年来、私は自信喪失で鬱々していた。去年の三月に、K君が修士課程を終えて卒業した。彼は遺伝子解析でアベマキとク

ヌギの雑種を識別することを目的としていた。それは見事に失敗した。保険にかけた外部形態で何とかがまとめた。アベマキの葉裏には星状毛という微細な毛がびっしり生えているので真っ白に見えるのに対して、クヌギには星状毛はなく緑いろをしている。この星状毛がまばらに存在するものを雑種と見なすと、名古屋から飯田を経て信州の松本にかけて、アベマキからクヌギへと分布が移りかわり、その途中で雑種が多く出現する交雑帯を見いだしたのだった。

このアベマキとクヌギの交雑帯に関する論文を仕上げるのに丸一年を費やしてしまった。それからM君の残していた書きかけの論文を仕上げるのに今年の夏までかかってしまった。

論文は、かけはしに書いている文章とはまったく異なるのである。しかも英語は日本語とまったく性格が異なるのである。そういうことは当然知っていた。

本当は、研究に対する意欲の問題かもしれない。

井上ひさしの本を読んでいるとほんとうに面白いと思う。有名な柳田国男の『遠野物語』は読んでいないが、井上ひさしの『新釈遠野物語』で、それを読んだ気になれる。井上ひさしの文章は面白いだけではなく、その背後に批判精神が潜んでいるのである。『遠野物語』は中央の人間が地方の遺産を奪ったとひさしは見ている。それに対して、『新釈遠野物語』は地方の昔ながらの会話体になっている。

『宮澤賢治に聞く』なども手に入れた。そのうち本屋にはもう置いてないものが多くなった。伊能忠敬を描いた『四千万歩の男』は、名古屋駅地下街の三省堂では、いつ行っても第一巻が欠けたままになっている。

十月の初旬に、松本で開かれた植生学会に出席した。市内の比較的大きい書店には、井上ひさしの本が一冊も置いてないのには驚いた。文化が違うのか、あるいはもう読む人がいないのかは分からない。

話は変わるが、松本の信州大学より先に行くと浅間温泉とい

う温泉街がある。昔、この温泉街に泊まって、その裏山を歩き回った記憶がある。クヌギ林が広がっていたが、現在は宅地が丘陵のすそまで迫っている。現在は、申し訳でないに、クヌギの林が残っていた。

その先の神社の鳥居をくぐって、石段を登って行った。すると、道が斜めに縦横に走っている。大きなアカマツは残して、木を伐ったらしく、上の方まで見通しがきく。

道ばたに手提げをふと置いた。それからほんのひととき散策をした。その後、何度行ったり来たりしても、登ったり降りたりしても、手提げは見つからない。斜面の中腹で、吊り橋と赤い鳥居がある。その間は百メートルもない。まるで「千と千尋の神隠し」に会ったみたいだ。午後には学会の運営委員会がある。いくら焦っても、同じところを行ったり来たりするばかりである。『新釈遠野物語』に出てくるキツネにばかされた気分だ。

手提げは、も一つ下の斜面を曲がったところにあっただ。



# ミュージックベルの調べ 踊る主婦ベル楽団



音としゃべりの金曜サロン

## M . B . C l u b コンサート

M.B.Club はミュージックベルの演奏グループで1998年結成以来、ミュージックベルの新たな可能性を引き出す演奏スタイルは、各方面からも注目を集めている。ミュージックベル合奏コンテストにおいては、第10回(1999年)から連続受賞に輝くの実力の持ち主である。

日時：12月1日(金)18:00～

場所：フレンドリィ南部

会費：1,500円(夕食付き)

演奏メンバーは4名。全員が1セット27本ずつベルを前に置き、すばやく持ちかえるパフォーマンスをしながら、メロディーからバックিংまでの全てのパートを分担、あらゆるジャンルの音楽を、ミュージックベルだけで表現する。代表曲は、トルコ行進曲、イン・ザ・ムード、テキーラ、Love Love Love、世界に一つだけの花、クリスマスソングなどレパートリーは100曲に及ぶ。演奏を見たい人は[http://www.mb-club.com/img/MBclub\\_CM\\_okaju\\_060514\\_mpg1.mpg](http://www.mb-club.com/img/MBclub_CM_okaju_060514_mpg1.mpg)にアクセスしてください。

企画のお申し込みは<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html>から

# 10月度理事会報告

10月23日18時より、フレンド  
リイ南部食堂ホールにて10月度  
理事会が開催されました。

## 協議事項

1、北部厚生会館1階改装計画  
検討に関して

北部厚生会館1階は書籍部が  
ブックスフロントに移転して  
から暫定的な店内改装を行っ  
てきましたが全面的な改装を  
来年度実施を予定していま  
す。どんな機能が必要か、ど  
んな商品を置いてほしいかな  
どをこれから改装プロジェクト  
で検討していきます。改装、  
レイアウト、商品構成など要  
望をお寄せください。

2、ダイニングフォレストオー  
プンの状況

10月2日にオープンしました  
ダイニングフォレストの利用  
状況は昨年の理系カフェテリ  
アの利用者数よりも約1割減  
の利用となっています。まだ  
スタッフがなれていないとい  
うこともあって、長い行列と  
なり利用者の皆様には大変ご  
迷惑をおかけしております。  
カウンターで3カ所に分かれ  
ますので入口から3列になる  
ように誘導しているのですが  
利用者の方にまだ浸透してい  
ないようです。

3、名古屋大学法人カードの対  
応に関して

大学の校費利用決済をクレ  
ジットで行い作業の合理化を  
目指す一環でU F Jニコス&  
N T Tコミュニケーションズ  
に入札されました。来年1月  
に教職員5900名に配布さ  
れます。校費支払いをカード  
決済になる関係で生協として  
の対応と問題点を整理する必  
要があります。来年の新入生  
にはICカードの学生証が配  
布されます。カード決済によ  
り生協も加盟店手数料を払わ  
なければならぬので大きな  
利益損失につながります。後  
払い決済のポストペイに対応  
してレジ等の投資も必要とな  
ります。

## 報告事項

9月度決算は書籍部での予算割  
れが大きく、事業剰余は単月で  
マイナス353万円となり、累  
計でマイナス290万円となり  
事業剰余を食いつぶしてしま  
い引き続き厳しい経営状況にな  
っています。各組織委員会の活動、  
ホームカミングデイの生協とし  
ての対応結果、防災訓練と防災  
展示館の取り組みなどが報告さ  
れ、20時50分に閉会。

## 教職員委員会活動日誌（2006年10月）

| 月 日      | 事 項           | 場 所          |
|----------|---------------|--------------|
| 10月2日（月） | 10月度第1回教職員委員会 | I Bカフェ       |
| 4日（水）    | 総代会議（夜の部）     | カフェフロント      |
| 5日（木）    | 総代会議（昼の部）     | グリーンサロン東山・和室 |
| 10日（火）   | 10月度常任理事会     | ゆ〜どん         |
| 13日（金）   | 新歓プロジェクト      | ゆ〜どん         |
| 13日（金）   | 10月度第2回教職員委員会 | I Bカフェ       |
| 14日（土）   | 中山道ハイキングの下見   | 大湫宿から大井宿     |
| 20日（金）   | 平和憲章委員会       | 名大職組書記局      |
| 23日（月）   | 10月度理事会       | フレンドリイ南部食堂   |
| 27日（金）   | 新歓プロジェクト      | ゆ〜どん         |
| 28日（土）   | Fエースりんごの産地見学  | 長野県松川町       |
| 30日（月）   | 10月度第3回教職員委員会 | I Bカフェ       |

# わかる授業、 授業をわかる

最近、大学の講義について、学生の授業アンケートというものはやりです。自己評価とか他己評価とか、評価ばやりです。いろいろのことをオープンにするのはそれなりにいいことだと思えます。その意味で授業評価の意味がないわけではありませんが、今のやりようを見ていると、諸手をあげて賛成することは出来ません。それをやっている学生自身がそう言っています。それもまた100%は本当でないのかも知れませんが、それはさておき、私の授業については、難しい、分からないというのが必ずあります。大学で始めて大学らしい講義を聴いたというのは難しいというこの言い直したろうと思えます。

私は学生諸君に言います。大学での講義はただ聞いていれば直ぐ分かるようなことばかりではない、それなりの勉強をして欲しいと。基礎学力の不足は諸処で指摘されているとおりです。全体のレベルが下がっていると言われることも事実なのでしょう。それに合わせた講義が要求されるのも無理からぬ事ですが、学生に迎合するようなことはしたくありませんし、それは自分の墮落でしょうし、大学自体の墮落でもありましよう。基本線・基本の水準は維持すべきであります。

続けて学生に言います。私の講義は私自身よく分かっていることが大半です。諸君には新しいことかも知れませんが、私自身よく分かっていることな

ので、つい説明を略してしまうことがあるかも知れません。そんなときには遠慮せずに、話の途中でもいいからそれを指摘し、質問して欲しいと。

しかし、反応は殆どありません。たまに、板書の字がよく分からないとか、なんと読むのかと聞く程度です。それでもいいと思います。分からないことは、分からないままにしておいてはいけません。それでいつも言うには、何でもいから質問しなさい、出来るだけ直ぐに、その場で聞いてくださいと。恥ずかしいからと言って、後で聞きに来る学生が居ますが、何も恥ずかしいことはありません、みんなの前で聞いて欲しいと思います。その学生の質問は他の学生にとっても利益になると思いますから。でも、なかなかそういう学生は少ない現状です。分からないことをそのままにしてよく平気でいられるものだと思ってしまう。

分かる授業をするよう努め

るのは教師の役目ですが、一方、学生は授業を分かる努力をする必要があると思います。私は、その極意は、分からないことをそのままにしておくなということに尽きると思います。私自身の経験を申します。授業中聞いたことで分からないことはその場でよく聞きましたし、試験の前などに設けられた質問の時間には納得のできるまでたつぷり質問して、先生をげんがりさせたこともありました。分からないことは聞くのが一番、聞いたそれを調べてみようという指示があるかも知れません。そうしたら、それは実行しなければなりません。それだけしてみても「分からない」と言ってしまうと思えます。おながが空いた時に何かを食べておなががふくれるようには、知識は簡単には我がものにならない時もあるのです。

分かる努力は分からせる努力同様に、というより、もっと大切です。

(T)

# 無から価値を生む

今日、「名古屋大学の野依記念物質科学研究館開所記念シン

ポ」の記事を読んだ。標題は、

野依良治先生の基調講演に附けられた大見出しである。講演の要約を拝見すると、野依先生は最近の日本で大きな発見のないことに関して、文化の四要素として、言語・情緒・論理・科学を上げ、「今の日本では、思考力の原点である言語力の衰退が深刻だ」とあり、それが文化の衰退だとされている。その点は、そうかも知れないと思いつながら、この記事を読んだ人の言語力が気になった。

野依先生が「無から価値を生む」と仰ったのなら、それは科学者としては不用意な発言である。どんなにしても「無」から「有」は生まれない。それが、自然の法則だと思う。しかし、よく読んでみれば、野依先生は「ほとんど無価値のものから、知恵を駆使して大きな価値

をつくることができる。」と仰っている。

「無から価値を生む」というキャプションはオヤツ、と思わせ、人目を引くにはいいのかも知れない。ここに、先生の仰有る「言語力」の衰退がなければ幸いである。

座談の最後は「若い人たちは、

## 私の位は何ですか

いろいろな人や組織から文書（メールも含めて）で通知や案内が届きます。その際、複数の宛名の人たちを一括りにして「〇〇各位」と呼びかけられることが多くあります。大学の管理者ばかりでなく、職員組合、趣味のサークルから届く文書までも「各位」と呼びかけてこ

かけがえのない存在になってほしい。」と結ばれた。仰有るとおりだと思う。これに関して、最近よく「ナンバーワンでなくていい、オンリーワンでいい」ということを耳にする。しかし、考えてみればすべてオンリーワンである。これを真に受けければ何もしなくてもいいことになってしまふ。それを一種の甘えとして拒否する批評を見た。自分流・オンリーワンも大切であるが、それはまさに「かけがえのない」「価値ある」ものでなくてはならない。（Ｔ）

いろいろな人や組織から文書（メールも含めて）で通知や案内が届きます。その際、複数の宛名の人たちを一括りにして「〇〇各位」と呼びかけられることが多くあります。大学の管理者ばかりでなく、職員組合、趣味のサークルから届く文書までも「各位」と呼びかけてこ

「位」といえばすぐに思い出すのが聖徳太子が定めたと言われる冠位十二階です。大徳小徳大仁小仁大禮小禮大信小信大義小義大智小智と12の位を設け、紫から黒までそれぞれ位の位にあたる冠の色を区別し、その人の位が一目で分かるように定めたものです。

当時、天皇から与えられたこれらの「位」は、その人の値打ちと序列をも表すたいへん権威のあるものだったことでしょう。

しかし、聖徳太子から1400年後の現代にあつて「位」を振りまくのはどんなものでしょう。だれもが平等であるはずの現代において、人間の「位」を小刻みに定めて都合の良いのは支配者だと思えます。

「各位」を何気なく便利な用語として使っている人も多いかもしれません。でも、もうやめませんか。「皆様」「皆さん」でいいじゃないですか。（柴）



# ニュースに一喝！

## 牛丼騒動

こうとしか言いようがない。アメリカでBSEが発見され、アメリカ産牛肉が全面的に輸入禁止になった。昨年暮れ、それが二年ぶりに解除されたが、そのわずか一ヶ月後に約束違反が見つかった。すぐ又全面輸入禁止に逆戻り。それから半年、この七月ようやく輸入が再開された。そして昨日の吉野家の牛丼復活。NHKが大々的に何回も何回も放送した。もう社会的現象と言わなければならぬほどだ。

発売を待ちきれず何時間も並んで待ったという人もいた。そういう人達が言うには、「どきどきした」「懐かしかった」「いとおしかった」などなど。二年半も待っていただけ、本当に旧知に再会し

たような感激の面持ち。むしろぶりついている映像も放映された。「なんとまあ、はてさて」というのが私の偽らざる感想。しかし一方懐疑派もいる。見ただけ、食べただけでそれが安全かどうかはわからない、何年か先でなければ本当のことはわからないのだから始末が悪い。

## グレーゾン金利

ここしばらくの間の金利の低さは異常だった。世界的にも日本の金利の安さ、安いどころか、量的緩和とか言っているくらいでもゼロ金利で融通していたという。ゼロ金利ということが、全く無利子ということかどうか

アメリカ人は、ことこの牛肉に関しては誠に鷹揚。日本人は何を騒いでいるというのが正直なところのようだ。あからさまにそれを口にするのもいるが、日本はお客様だから押し売りもままならず、関係者はいらだっている様子が、ありありとうかがえる。

私は一回だけ食べたことがあるが、もうこりこり。まるで菌が立たなかった。今度も見ている限りではそのときよりよほど進化しているように見えるが、見ただけではわからない。食べてみなければ。しかし、食べてみる気にはなれない。

(田 2006.9.19記)

は知らないが、きわめて低いものの、限りなくゼロに近いものなのだろう。一般の利子もあきれるほど低い。百万円を預けて一年で、十円ぐらいの利子。銀行に預けに行くだけ足代が損だ。その超低金利政策が見直される

という。一般の預金者には期待が持たれるが、しかし微々たるもの、昭和五十年代、十年預ければ、倍近くなったのが、嘘のようだ。

預ける方の利子はこんな状態だが、借りるとなるとまるつきり違う。住宅ローンなど安くなったとはいえ、預ける場合の千倍以上だ。以前借りたときの固定金利のままだと、数パーセントになる。消費者ローンとか、サラリーマンローンとかいうのになるとその又数倍から十倍、預ける金利に比べて一万倍だ。

しかも、最近うるさくしているから、承知の方が多いと思うが、利率の最高が、法律によって異なり、罰則のある方の出資法での上限が29.2%、もう一つある利息制限法では20.0%だという。普通に考えれば、この法律の名前からして、利息制限法が適用されると思う。ところが、29.2%を超えなければ罰則はないから、借り手の弱みにつけ込んで、悪徳業者はぎりぎりの29.2%で貸し付ける。

この二つの法律の上限利率の差、これをグレーゾーン金利と言うのだが、この紛らわしさを解消しようとして、立ち上がった人々がいる。借金を取り立てを苦に自殺した人も何人かいる。脅迫的な取り立てにあつて生きた心地もない人たちがいる。借りた方が悪いという人がいるかもしれない。借りた物は返すのがあり前だということかもしれない。この取り立てにあつた人たちが返していないのではない。返しても、返してもちつとも返したことになるような悪辣巧妙な手を使い、いったん借りたが最後、その地獄からはい上がれないというのだ。これを放っておいていいはずがない。

とか、何百倍、何千倍といううなことがよくある。そのグレーゾーン金利の撤廃とはいかない。つまり、そういうことを決める人たちが、決して借り手の味方ばかりではないということだ。業者の味方なのだ。借り手の味方をしても儲からない。業者は献金をする。政治家が庶民の味方ばかりでないということ、多くの国民はよくよく肝に銘じておかなければならぬ。かたきをとることの

## 核保有国がそんなに偉いか

出来るのは選挙の時だけだ。そのとき、うまい言葉にだまされないようにしなければならぬ。ただ、選挙民のなかには忘れっぽい人も多い。そういうとき、監視役を務めるべきはジャーナリスト達ではあるまいか。ようやく、この25日、一応の決着が付いたが、それでも法律施行後二三年は高い金利を認めるとするのは、まだどうも納得いかない。(田 06・10・26記)

り、こんなことが報道されている。いろいろな報道の中で、北朝鮮はこれから、自らを核保有国と位置づけて交渉に臨むであろうという。そんなことに、敬意を払って相手をする国があるのであるか。少なくとも、日本は、それがどうした、早く、そんなモノは捨てなさい、捨てなければ自身自身が却って損しますよ、酷い目に遭いますよと言ってやりたいと思う。何も、核保有国だからと言って少しも偉いことはない。寧ろばかばかしいことをしている国としか言いようがない。他の核保有大国と言われる国も同じ事、一刻も早く核兵器は廃棄すべきである。核兵器がテロ組織に渡る前に早く廃棄すべきである。何度か言う、核保有国など少しも大した国ではない。北朝鮮のお偉方様よ、きちんと国際的約束を守り、責任を果たすのが先決、それより前に、自国民が他国に逃げ出さなければならぬようなことをしないことである。

10月  
の感想

## ★難しい話が多かった

【ジャイアン】

**DFオープン待ち遠しかった**  
★クイズを解き終わった後、何のマークかちよつと悩みました。理力フェの復活を待ちに待っていたので、ダイニングフォレストがオープンして凄くうれしかったです。【まるこ】

## ★DFのロゴマークがお盆に

★ダイニングフォレストのロゴマークがあるなんて今月号を読んで初めて知りました。よく思い出してみるとお盆にマークが書いてあったけどこれだったんですね。かわいらしいマークでいいですね。【ツレツレ】

**ひめゆりの記事に心打たれた**  
★初めて見ました。ひめゆりの塔の記事に心を打たれました。

【やすお】

## 間違った日本語が多い

★ニュースに一喝！のコーナーがおもしろかったです。その中でも『ことばづかいあれこれ』を読んでいると間違った日本語がいろいろなところで使われているんだなと思いました。自分の生活の中でもこのような間違った日本語が使われているというのを意識し、自分の使っている日本語についても考えさせられました。【佐伯栄治】

## ★正しく意味が伝わるように

★ニュースに一喝のことばづかいの記事が興味深かったです。から抜き言葉は日常的に使ってしまっているし、他にも無意識に間違っている言葉の使い方もたくさんあるような気がしました。言葉は時代と共に変わっていく面があるため、正しい日本語とは何か一概には言えないかもしれませんが、少なくとも人に意味が正しく伝わるように気をつけようと思いました。【まる】

## ★危険だと気づいたら

★ニュースに一喝の「人が死な

ないと」は非常に共感できる内容でした。事故が起こるまでそれらの危険性に気づかなかったわけではないと思います。問題は危険だと誰かが気づいたときにそれを報告する、しやすい体制を整えることだと思いました。【えこ】

## ★他大学生協との活動・交流を

★本学に着任して2年近くたちますが、今回はじめて読ませていただきました。前任地での生協の活動と比較して熱心にやっておられる印象を受けました。本号にて東海、北陸地域センターとの交流会について紹介されておりますが、他大学生協との活動や交流などを貴誌でもっと紹介して【てお】

## ★化石山行きたかった

★化石山の報告を読んで、私も行きたかったなと思った。歴史認識は人それぞれだが、少なくとも数多くの資料や証拠、意見などに触れておくことが、認識の溝を小さくすることには間違いない。あまりにも多くの人が直感やマスコミに頼っているの

で、私はきちんと自分の目で情報を集めなければ、という思いを新たにしたい。【ゆう】

## ★種ありトマトが想像できない

★魔言が面白かったです。野菜が昔と変わったということが印象に残りました。種無しトマトしか知らない自分にとっては昔の種ありトマトはとても想像できません。【根木大輔】

## ★クイズは気分転換

★やつと生協でご飯がたべられますね。100%の問題の答えが、解きながら最後まで分からなかったのが面白かったです。その分、これだ！とわかったときは嬉しかったです。研究の合間の気分転換になるので、また挑戦したいですね。【まめ】

## ★知的レベルが下がっている？

★名古屋大学平和憲章エッセイは、毎年、入選作を書かれた方がどんな考えを持っているのか気になるので楽しみにしているのですが、審査員の方が愕然とするほどのエッセイが多かったとのこと、驚きました。学生の

知的レベルが下がっているということなのでしょう。これがゆとり教育の結果なのでしょう。今後日本はそして世界はどうなるのでしょうか。

【だるまおとし】

### おもしろかった

★初めて見ました。面白かったです。  
【南埼啓】

★初めて見ました。面白かったです。  
【つげ】

### 答えがイベントとリンク!?

★いつもお世話になっております。前号で当選させていただいた者です。図書カードをいただいたことの事ですが（ありがたうございます）、まだ届いておりません。いつ頃届くのでしょうか？ クイズの答えがイベントとリンクしているのが面白かったです。そのために簡単でしたけれど…。ダイニングフォレストの記事は興味がわきました。文系地区からはちよつと遠いのですが、フロンテに行った折にはのぞいてみたいと思います。  
【のうのう】

## 意見と通信

### 研究室紹介コーナーを

★研究室紹介など、いろいろな研究分野を取材し、研究を紹介するコーナーなどを設けて欲しいです。それを通じて同じ大学でどのような研究がほかにあるのかとか理解できますし、せっかくこの大学にいるのだからほかの研究分野のことも知っておきたいなと思ったので提案しました。  
【佐伯栄治】

### 封筒をA4サイズにして

★細かいことで恐縮ですが、教職員に送っていただいている生協の案内の入った封筒をA4サイズのものにしていただくと、学内使用再利用封筒などにも有効利用しやすいかと思うのですが。  
【てお】  
▼学内に配布する際、大きい封筒だと配布作業上で厳しい部分があるため現在のサイズにしています。何か別の用途にでもご使用下さい。  
【加藤理事會室長】

### 研究室の期待のホープはどう

★各研究室の期待のホープみたいなものを紹介するコーナーを作って欲しいです【ジャイアン】

### 参加型の企画をもっと

★広告とか、参加型の企画をもっと乗せてほしいです。  
【まるこ】

### DFさっそく行ってみたい

★北部までの道のりがとおくで、ダイニングフォレストのきあがりには本当に待ち遠しかったです。うまれかわった理力フエにさっそく行ってみたいと思います。  
【まめ】

### 植物観察園を紹介して

★ホームカミングデーの時にパンだが屋脇の植物観察園に初めて入ったが、とても気持ちのいい楽しい場所だった。博物館の説明してくれた方も親切で話がおもしろかったし、この場所と世話をしている人を紹介して欲しい。  
【ゆう】

### 地域の人はどう思ったか

★ホームカミングデーにおいて地域の人々がどう思ったのか興味があります。  
【根本大輔】

### 土曜日四時まで営業を

★購買部の土曜日の営業時間が4時ぐらいまで延びるとあわてなくていいかなあと思います。2時半だと気づいたら閉まってるので。  
【ツレツレ】

### ▼ご意見ありがとうございました。

土曜日の営業時間を延長して欲しい要望ですが、もう少し具体的な内容をお聞かせ頂けないでしょうか。「こういったサービスを利用したいから・・・」「この商品を利用したいから・・・」等々。現在の土曜日の利用実態ですが、500名から600名のお客様です。「数」の問題にはしたくないのですが、実際問題この客数では時間延長は困難な状況です。ただ、今後の検討課題にもなるかと思しますので、先程述べたとおりもう少し具体的なお話しをお聞かせ頂けると助かります。今後ともより良いサービスを心掛けたいと思います。ドシンドシご意見をお寄せ下さい。

【盛本北部購買部店長】

### いろんな企画に挑戦して

★いろいろな企画に挑戦していただきたいです。  
【つげ】  
★いろいろな企画に挑戦していただきたいです。  
【やすお】



か

## 期待を大きく下回った

★新装成った理系カフエテリア  
改めダイニンググフォレストには  
正直がっかりしました。入り口や通路は狭いは、料理は値上げされているは、料理の分量は減っているは、味噌汁はセルフサービスだは、客が多いわけでもないのにレジや食器返却口は混雑して長蛇の列になっているはと期待を大きく下回りました。今後、改善を望みます。

【だるまおとし】

▼3ヶ月間の閉店とオープン時の混乱につきましてはご迷惑をおかけいたしました。料理の価格についてですが、レシピが変わったものにつきましては価格が上がったものと下がったものと両方があります。レシピが変わっていないものについては価格は変えておりません。分量が減ったのではないかとのご意見を他の方からもたくさんいただいております（けんちゃん汁等）が、分量については変えておりません。器が変わっている影響ではないでしょうか。味噌汁は煮つまりによって味が変わることやなくなることを期待しています。オープン時の混乱につきましては、人を配置して2週間誘導を行いました。

け

した。オープンより3週間が経過して利用者の皆さまも新食堂に十分慣れたようです。いまはスムーズに流れているように思います。引き続きご意見をよろしく願っています。

【村瀬理系地区マネージャー】

## 生協ならではの利点を

★学内にコンビニがオープンして、住み分けの問題が生じていると思うのですが、生協には是非がんばって欲しいなどと職場で話しております。生協ならではの利点を模索していただきたいですね。

【のうのう】

## ついに行けない書籍部

★移転した書籍部「フロンテ」ですが、北部店にあったときのように買い物のついでによる、ということができなくて、結局ほとんど書籍部にはよらなくなっていました。グリーンサロンの東の狭くて使いにくい理系売店をフロンテ2階に持つてくるというようなことはできないのでしょうか【ナンバー6】  
▼理系カフエテリアの開店でご迷惑をおかけいたしました。10月2日にオープンしましたダイニング

フォレストは11時〜20時まで連続営業しております。お昼のお食事のついでにフロンテへお寄りいただくわけにはいかないでしょうか。

【村瀬理系地区マネージャー】

## みんなに愛される生協で

★先日、生協の窓口の対応が、少し堅いように感じました。もう少し、やわらかい対応でもよいかなあと思いました。これからも、みんなに愛される生協でいてください。【鵜飼モト美】  
▼大変失礼いたしました。いろいろな方が窓口いらっしやいますので十分気をつけるようにいたします。

【加藤理事会室長】

## 流れを考えたレイアウトに

★北部の食料品売り場ですが、なぜ昼時に一番混む弁当・おにぎり・飲み物売り場のところにアイスを持ってきてさらに狭くするのですか？ カップラーメンや菓子売り場なども含め、人の流れをもっと考えてレイアウトすべきだと思います。プロなんだから。

【ナンバー6】

▼まず回答がかなり遅くなったこととお詫び致します。レイアウトに関して貴重なご意見ありがとうございます。

は

ございます。まず、アイスクリームストッカーを現在の位置にした背景を述べさせて頂きます。これはお客様も指摘されていますが「人の流れを考えた」結果なのです。確かに店内全体を見渡した場合、混雑していない空間（カップ麺の辺り）もあります。今回のレイアウト変更は、来年夏に行う本格改装までの「つなぎ」で行っております。ただ「つなぎ」の改装でも、「レジのスピードアップ」と「買い回りのし易さ」をテーマに、お客様の導線を考慮し現在のレイアウトとなりました。実際問題、アイスクリームの売り上げは改装前より伸びておりますし、他の食品類の利用も順調に推移しております。ただ、今回のご指摘のように「混雑」の緩和には至っていません。現在生協では来年の夏に予定しております一階フロアの全面改装に向け現在議論を開始しております。個人的には「憩いの空間」をテーマにゆとりある導線を確保しお客様の利便性の向上に役立てたいと思います。私自身まだまだ勉強不足の所もございます。店舗運営やレイアウトなどお気づきになりましたら、ドシンドシご意見をお寄せ下さい。

【盛本北部購買部店長】

し

の

輪

10月28日(土)にリンゴの産地見学を行った。  
絶好の晴天の下、リンゴの産地見学に7名が参加した。10時過ぎに名古屋大学に集合し、途中パーキングエリアで休憩、12時過ぎに現地、めいきん生協でお馴染みの省農薬リンゴ園Fエースの奥村農園に到着した。

# リンゴの産地見学と 温泉でのんびりと 入浴し、秋を満喫する

時期がいつもの産地見学の時期より1ヶ月早く、家族連れのリンゴ狩りの方々が多く、奥村さん夫妻もその対応で我々に対しての説明が充分でない状況だった。また、主力のフジを収穫するのは11月上旬から下旬にかけてであり、未だ2週間ほど早く、王林、陽光、新世界など種類は多くあり、試食も実際にリンゴの木から直接手で取ってすることができた。フジは霜が2〜3回降りないと美味しくならないそうで、まだおしりの青いのをとってみたが少し蜜が入りかけた状態であった。今年のリンゴの花は例年に比べて1週間遅れたようで、収穫も1週間遅れの11月10日からだそうだった。やはり11月23日前後でないと十分な説明は無理とのことだった。

以前参加したときに聞いていたことで、奥村さんに代わってお話をした。受粉の手助けをするのに蜂を飼っていること、その蜂は1年限りで交代するそうで、茅の中に卵を産み、翌年に成虫になり、受粉を助けるそうだ。ただ、自然任せなので少ないときもあり、養蜂業者に頼んでミツバチにもお願いするそう

だ。リンゴの花は1カ所に5個の花が咲く。その1個を残して他の花は摘み取る。秋にはリンゴをちよつとひねってまんべんなく太陽に当てる、収穫の直前にはある程度葉を落とし陽に当てることなどをお話した。収穫するというのはいろいろと大変なことなんだね。

今年のリンゴの花は少なく、全国的に品不足となっていて、価格も高騰している。めいきん生協とは6月に契約しているもので市場よりも生協の方が安い。それで生協から注文が殺到している。生協の組合員さんも省農薬だからFエースを選ぶ人よりも価格の安い方に流れる傾向にあると残念そうであった。ともあれ今年は収穫しても出荷が追いつかないくらいだそうだった。

14時半にお礼を言って奥村農園を後にした。昼食を食べに大きなトンカツで有名な喫茶店に寄ったが中間閉店で残念ながら食べられず、入浴先の「清流苑」で遅い昼食をとり、入浴し、16時半に帰名の途についた。途中少し渋滞したが、18時過ぎに無事名古屋大学に到着した。小春日和で風もほとんどなく暖かい1日をのんびり出来た。

## 参加者の感想

外国のフルーツがたくさんくるので大変と思います。

○今回で3回目ですが、日にちが早かったのでリンゴがまだ赤くなくて残念。外国産のフルーツがたくさん入荷するようになり生産者も大変だと思いましたが、頑張ってください。清流苑の温泉は、一ヶしかないのが残念でしたが、風呂から山が見え大変よかったです。(皆川明子)

## ふじが赤くなくて残念

○ふじが熟してなくて残念だった。次はうどん、そば、ラーメンなど麵工場の見学がしたいです。(川崎)

## もう少し計画的に

○今回初めて参加しました。素敵な所でもよかったです。生産者の方は御多忙中で、タダで食べさせてもらい申し訳ありませんでした。温泉の町営「清流苑」は源泉掛け流しではなかったものでちよつと不満です。今回の産地見学は現地での時間配分をきちんと計画されてなく、ちよつとダラダラして時間をもったいなかったです。(谷川)

名大生協



## 「かけはし」編集委員会行

.....山.....折.....り.....

○氏 名.....組合員証番号.....

○所 属.....研究科  
学部.....専攻・課  
センター.....学科・掛（教職員・院生）

○連絡先.....内線.....

○誌上匿名希望の方はペンネーム.....

.....山.....折.....り.....

- ①歌声喫茶：I Bカフェ【11月21日（火）】  
②音としゃべりの金曜サロン・M.B.Club コンサート【12月1日（金）】  
③赤ちょうちん【12月7日（木）】

参加申込用紙

| 番号 | 氏 名 | 所 属 | 内 線 | 年 齢 | 組合員証番号 |
|----|-----|-----|-----|-----|--------|
|    |     |     |     |     |        |
|    |     |     |     |     |        |
|    |     |     |     |     |        |
|    |     |     |     |     |        |
|    |     |     |     |     |        |

\_\_\_\_\_ アンケートに \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ ご協力願います。 \_\_\_\_\_

第 268 号

クイズのこたえ \_\_\_\_\_

☆今月号を讀ん  
での感想

---

---

---

---

☆記事にしてほしいこと。生協へのご  
意見やみなさんからの通信をぜひ。

---

---

---

---

---

---

---

---

COOP クイズへの応募、アンケートの回答は、<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html> から送信できます。また、e-mail: [kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp](mailto:kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp) でも受け付けます。必要事項をもれなく記入してください。



No. 268  
2006 月 11・12 月号

縦と横に書かれた数字にしたがってマスをうめていくと絵（または文字）が現れます。それは何でしょう。（ヒント＝手で持ってならす楽器です）

\*\*\*\*\*

クイズが解けたらぜひ応募してください。クイズの嫌いな方は、ご意見だけでも歓迎します。

\*\*\*\*\*

前回の正解は「ダイニングフォレストのロゴマーク」でした。解き方がまだわからない方は、解答の絵の数字と黒マスの関係をよく見てください。

\*\*\*\*\*

あなたも Logic の問題を創作（出題）してみませんか。問題の投稿も歓迎します。手描きでも OK。

採用の方には図書カードを進呈。



|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 1 | 1 | 2 |   |   |   |   |   |
|   |   | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 |   |
|   | 3 | 1 | 1 | 2 | 4 | 6 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 |
| 4 | 3 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 3 |

[illegible]

前回の  
問題

[illegible]

應募要項

- 締め切りは12月17日
- 発表は本誌、1・2月号
- 正解者(但し、①組合員  
Ⅱ当選後ご加入も可、②  
意見・感想記入者)の中  
から、抽選で5人の方に  
図書カードをさしあげま  
す。
- 生協への意見・要望をど  
しどしお寄せ下さい。

第267号の当選者

|               |        |
|---------------|--------|
| ・応募総数         | ・・・19人 |
| ・正解者数         | ・・・18人 |
| ・当選者（敬称略）     |        |
| 夏目暁子（農学部）     |        |
| 横田優香（農学部）     |        |
| 佐伯栄治（生命農学研究科） |        |
| 木村大至（工学研究科）   |        |
| 村上和隆（環境学研究科）  |        |

以上の5人の方に図書カードを  
お送りします。

# 冬の組合員交流企画のご案内

## DVD 上映会 (150 分)

### ダ・ヴィンチ・コード

日時：12 月 5 日 (火) 17:30 ~

場所：北部 2F ゆ〜どん

日時：12 月 6 日 (水) 17:30 ~

場所：カフェフロンテ

ダン・ブラウンのベストセラーになっている同名小説を映画化した超ミステリー大作。レオナルド・ダ・ヴィンチの名画に秘められた謎を、トム・ハンクス演じるロバート・ラングドンが解き明かしていく。監督はロン・ハワード。



## 赤ちょうちん

日時：12 月 7 日 (木) 17:30 ~ 20:30

場所 北部 2 F ゆ〜どん

1 人 1 回限り有効の前売り 500 円チケット (約 15% Off) は、お酒または缶ビール 1 本とおでんとおつまみ 1 品付きです。前売りチケット購入希望者は [kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp](mailto:kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp) にて受け付けています。



## りんごの産直販売

めいきん生協の産消提携・省農薬りんごで有名な F エース「ふじ」の産直販売を行います。生協のお店周りでは常時担当者を置けないので 10kg の B 級品箱売りを予約注文受け付けます。ご注文は [kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp](mailto:kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp) までお願いします。

## 助け合い献血活動

日時：12 月 5 日 (火) 11:00 ~

場所：現在交渉中

詳しくは、生協からのフェア開催案内をご覧ください。

冬の組合員交流企画

語らいと交流の夕べ

## 赤ちょうちん 割引券 (全品 5%Off)

合計金額の 5% を端数 10 円単位で割り引きます。

いつ：12 月 7 日 (木) 17:30 ~ 20:30 ころ

どこで：北部厚生会館 2F ゆ〜どん

めにゆー：缶ビール・お酒 各 200 円

おでん (1 本) 60 円

おつまみ (1 品) 150 円

(焼きそば、串カツ、唐揚げ、肉じゃがなど)

企画は名大生協教職員委員会